

## 小中学校・幼稚園におけるエアコン設置事業及びその運用について

---

市内小中学校及び幼稚園へのエアコン設置事業については、令和元年6月28日を工期として計画した普通教室・保育室への設置が完了し、6月27日より運用を開始いたします。

今後は「熱海市小・中学校エアコン運用指針」に基づき、児童生徒の健康に配慮して運用してまいります。

運用指針の概要は以下のとおりです。

### 1 運用指針を定める目的

エアコンの運用について、適正かつ有効に活用するとともに、生徒児童、教職員が省エネ地球環境の配慮等に対する意識をより一層高め、創意工夫した取り組みを推進するために定めるもの。

各校の状況により、必要に応じて指針に示した稼働期間以外での利用や設定温度以外での利用を禁止するものではありません。

### 2 運用指針の主な内容

- ・エアコンの操作は必ず教職員が行うこと
- ・夏季稼働期間：6月1日～9月30日
- ・夏季温度設定：27℃※
- ・冬季稼働期間：12月1日～3月31日
- ・冬季温度設定：19℃※
- ・換気に努めること
- ・扇風機などとの併用の有効性

※温度設定については「学校環境衛生基準」（文部科学省）における児童生徒等に生理的、心理的に負担をかけない最も望ましい条件の温度を参考としています。



# 熱海市立小・中学校エアコン運用指針

熱海市教育委員会

令和元年6月

# 目次

1 はじめに	.....	1
① 本指針について		
2 エアコンの操作	.....	2
① エアコンの使用時		
② エアコンの稼働時間		
③ エアコンの稼働終了の確認		
3 夏季のエアコン稼働	.....	3
① エアコンの稼働時間		
② エアコンの温度設定		
4 冬季エアコン稼働	.....	4
① エアコンの稼働時間		
② エアコンの温度設定		
5 エアコンの適切な運用のために	...	5
① 換気について		
② 扇風機等の活用について		
6 その他	.....	5
① 既存エアコン		
② エアコンの維持管理		
③ エアコン各種設定		

# 1 はじめに

## 本指針について

政府は、平成30年夏の猛暑を踏まえ、早期に子供たちの安全と健康を守るため、公立学校施設における熱中症対策としての冷房設備整備を推進することを決定しました。

熱海市、熱海市教育委員会においても同様に児童生徒の健康面への配慮と意欲を持って学べる環境整備のため、市内全小中学校の普通教室にエアコンを導入することになりました。

そこで、令和元年夏季より使用するエアコン(以下、「新設エアコン」という。)について、適正かつ有効に活用していただくとともに、児童生徒、教職員が、省エネ地球環境の配慮等に対する意識をより一層高め、創意工夫した取り組みを推進されるよう本指針を定めるものです。

なお、既に設置されているエアコンについても、本指針に準じた運用をお願いいたします。

## 2 エアコンの操作

操作は必ず教職員が行ってください。

これまで、学校設置時期によって、各校の特別教室などに設置してあるエアコンと同様に普通教室用の新設エアコンがあります。

いずれの場合も操作は、教職員が行うようお願いします。

### ① エアコンの使用時

児童生徒の体調等に合わせた運転を行ってください。

外気温や室内の温度などを考慮し、児童生徒の体調等に合わせ教職員が各教室の操作パネルで運転管理を行ってください。(温度、風量、風向調整、運転、停止、再開等)

### ② エアコンの稼働時間

午後4時に自動で停止します。(新設エアコンのみ対応。)

稼働時間は、午前8時から午後4時までの時間帯とします。

なお、移動教室等で使用しない教室については、必ず電源を切るようにしてください。

上記時間帯以外にエアコンの稼働を必要とする場合は、エアコン管理責任者(各校で定めてください。)の許可のもとに使用してください。

### ③ エアコンの稼働終了確認

切り忘れることのないようにしてください。

退勤時は全設置場所について、切り忘れのないよう確認してください。

特に、既設のエアコンは古いタイプが多数あるため、自動停止はしないものとして対応してください。

### 3 夏季のエアコンの稼働

#### ① エアコンの稼働期間

6月1日から9月30日までの期間を基本とします。

児童生徒の体調や学習環境の状況を考慮し稼働してください。

気候的に涼しい時はエアコンを使用せず、窓を開放し換気などで空気を入れ替えるなどの対応を行ってください。光熱水費の削減にご協力ください。

#### 【参考】

「学校環境衛生基準」（文部科学省）では、教室等の温度は、夏は28℃以下であることが望ましい」とされています。また「児童生徒等に生理的、心理的に負担をかけない最も学習に望ましい条件は、夏期で25℃～28℃程度であること」とされています。

#### ② エアコンの温度設定

27℃とします

設定温度は27℃となっています。

ただし、各教室で環境がことなるため、教室を利用する先生方の判断で24℃～29℃の間で一時的に変更することができます。

(変更は一時的なため、30分程度で当初設定となります。)

## 4 冬季のエアコンの稼働

### ① エアコンの稼働期間

12月1日から3月31日までの期間を基本とします。

児童生徒の体調や学習環境の状況を考慮し稼働してください。

気候的に暖かい時はエアコンを使用せず、太陽光を取り入れたり、教室内の暖かい空気を循環させたりするなどの対応を行ってください。光熱水費の削減にご協力ください。

#### 【参考】

「学校環境衛生基準」（文部科学省）では、教室等の温度は、冬は17℃以上であることが望ましい」とされています。また「児童生徒等に生理的、心理的に負担をかけない最も学習に望ましい条件は、冬期で18℃～20℃程度であること」とされています。

### ② エアコンの温度設定

19℃とします

設定温度は19℃となっています。

ただし、各教室で環境がことなるため、教室を利用する先生方の判断で17℃～24℃の間で一時的に変更することができます。

(変更は一時的なため、30分程度で当初設定となります。)



## 5 エアコンの適切な運用のために

### ① 換気について

教室内の環境保持のために、適宜、扉や窓を開放し、十分な換気に努めてください。

掃除の時間では、一旦電源を切り、窓を開けて清掃してください。

稼働したまま清掃を行うと、フィルターにホコリが詰まりやすくなり、故障の原因となります。

特にチョークの使用でホコリが浮遊している場合は、窓を開け換気に努めてください。

### ② 扇風機などと併用

冷房・暖房時は、扇風機やサーキュレーターなどの併用が有効です。

扇風機やサーキュレーターなどを併用することで、床付近に溜まりがちな冷気、また天井に溜まりがちな暖気を教室全体に循環させることができます。

これにより、空調効率も上がりエネルギー節減にもつながります。

## 6 その他

### ① 既存のエアコン

既設のエアコンの使用に当たっても、本指針に準じて運用してください。

### ② 大切に使いましょう

既設のエアコン、新設エアコンも含め、室内機、室外機、コントロールパネルなど精密機器のため、乱暴に扱って破損することがないように使用してください。

### ③ エアコンの各種設定

新設エアコンの初期設定については、全校同一の設定となっております。

なお、運用する中で、稼働状況、光熱水費の推移、施設の特事情により、学校側の意見などを参考に変更することがあります。

主な初期設定(新設エアコンのみ)

**初期設定温度**      冷房 27℃      暖房 19℃

**設定温度範囲制限**      冷房 24℃～29℃      暖房 17℃～24℃

**設定温度自動リターン機能**

設定温度を変更した場合は、30分後に自動的に初期設定温度に戻ります。

**消し忘れ防止機能**

午後4時になると自動的に電源は切れます。午後4時から翌日午前8時までエアコンの使用を控えるようお願いします。

ただし、上記時間外に稼働した場合、午後6時、午後9時に自動的に電源が切れる設定となっております。

初版 令和元年6月20日

熱海市教育委員会 学校教育課 発行